

- 問1 北海道の地形や都市の配置について説明した次の文章のうち、地理的状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 京都府公立入試 類似)
1. 内陸盆地に位置する旭川市から西へ進むと、オホーツク海に面した小樽市の港が見える。
 2. 道北の稚内市から海岸線沿いに南東方向へ進むと、オホーツク海に面した網走市に到達する。
 3. 日本海に面した網走市では、冬にカリブ海から流れてくる流氷を観察することができる。
 4. 道南の志苔館跡や洞爺湖がある地域は、主にオホーツク海の影響を強く受けている。
- 問2 北海道東部の太平洋沿岸地域において、夏の気候に大きな影響を与える「海霧」の要因となる、海流の名称と季節風の向きの組み合わせとして正しいものはどれか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 対馬海流と南東の季節風
 2. 親潮（千島海流）と南東の季節風
 3. 黒潮（日本海流）と北西の季節風
 4. 親潮（千島海流）と北東の季節風
- 問3 北海道の中央南部に位置し、石狩低地帯の東側から南の襟裳岬方面へと南北に連なる険しい山脈の名称として、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 赤石山脈
 2. 日高山脈
 3. 飛騨山脈
 4. 奥羽山脈
- 問4 北海道の農業経営に関する統計を分析すると、経営耕地面積が30ha以上の大規模な農家が6割以上を占める一方で、都府県では1.0ha未満の農家が半数以上を占めるという対照的な構造が見られます。また、北海道では農業を主な仕事とする「主業農家」の割合が約74%に達しています。このように北海道で主業農家の割合が極めて高い理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 都府県に比べて冬の農閑期が長い
ため、冬の間だけ工業地帯へ出稼ぎ
に行く農家が全農家の約8割を占めて
いるから
 2. 1戸あたりの経営規模が大きく、
大型機械を用いた効率的な生産によ
って、農業のみで十分な所得を得る
ことが可能だから
 3. 広大な土地を利用して、小規模な
水田では不可能な低コストの米作り
を行い、全国の米需要のほとんどを
賄っているから
 4. 消費地である大都市から遠く離れ
ているため、輸送費を節約するた
めに加工品を専門に作る農家が急増し
たから
- 問5 北海道の道東、太平洋沿岸に位置する釧路市周辺の夏季の気候について、気温が上がりにくい理由を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 北西から吹く乾いた季節風が、大
雪山系を越える際にフーン現象を
引き起こし、雲を消し去ってしまう
ため。
 2. オホーツク海高気圧から吹き出す
冷たい風が、山地にぶつかること
で上昇気流となり、内陸部に大量の降
雨をもたらすため。
 3. 南東から吹く湿った季節風が、寒
流である親潮の影響を受けて冷や
され、霧が発生して日照を遮るため。
 4. 周囲を高い山々に囲まれた盆地特
有の地形により、夜間に冷え込んだ
空気が日中も地表付近に滞留し続け
るため。
- 問6 北海道の都市である根室市と札幌市の気象統計を比較すると、夏季（特に6月から8月にかけて）の根室市の日照時間は札幌市よりも著しく短いことがわかります。この要因となっている気象現象を何といいますか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. やませ
 2. 海霧
 3. フーン現象
 4. ヒートアイランド現象
- 問7 日本の農業の状況を分析した資料において、農業就業者一人あたりの耕地面積が他の地方に比べて極めて大きく、かつ地方別の米の生産量割合において国内最大のシェアを占めている地方はどこですか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 九州地方
 2. 近畿地方
 3. 東北地方
 4. 北海道
- 問8 北海道の北東側に面し、千島列島へと連なる海域において、冬季にシベリア沿岸から流氷が押し寄せることが大きな特徴となっている海域の名前を選びなさい。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. オホーツク海
 2. 日本海
 3. 太平洋
 4. 東シナ海
- 問9 北海道のオホーツク海沿岸で見られる流氷と、その地域への影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. 日本海の雪が海に流れ出て固まったもので、主に水田の灌漑用水として利用されている。
 2. 太平洋側から北上してくる大規模な氷山で、冬の間の船舶の往来をすべて止めている。
 3. シベリア沿岸で生まれた氷が南下してくるもので、冬の重要な観光資源として活用されている。
 4. 暖流の影響で海水が蒸発して氷になったもので、夏の冷害を引き起こす原因となっている。
- 問10 冬の北海道において、北東部の海域が白い氷で覆い尽くされる「流氷」が見られる海域の名前と、その氷が形成される場所の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
1. オホーツク海 — シベリア沿岸
 2. 太平洋 — カムチャツカ半島沿岸
 3. 瀬戸内海 — 中国大陸沿岸
 4. 日本海 — サハリン沿岸
- 問11 北海道は日本最大の米の栽培面積を誇りますが、各都道府県の全耕作面積に占める米の割合を示した統計では、東北地方の多くの県よりも低い数値となっています。このような数値が示される理由として、北海道の農業の特色を踏まえた適切な説明はどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 大規模な土地利用は行われているものの、農地の大部分が住宅地や工業団地へ転用されているため
 2. 冷涼な気候の影響で米の栽培が制限されており、米の生産量が日本で最も少ないため
 3. 小麦やてんさい、酪農などの米以外の作物の生産も盛んであり、農業の多様性が高いため
 4. 東北地方に比べて一戸あたりの経営面積が小さく、米の栽培に特化した効率的な農業が困難なため
- 問12 北海道西部に位置する石狩平野は、かつて植物の遺体が十分に分解されずに堆積した「泥炭地」と呼ばれる湿地帯が広がっており、農業には不向きな土地でした。この地域において、他の土地から土を運び入れる「客土」などの土地改良が行われた結果、現在ではどのような農業が盛んに行われていますか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
1. 根釧台地で主流となっている大規模な酪農
 2. 十勝平野で見られるような大規模な畑作
 3. 冷涼な気候を活かしたリンゴなどの果樹栽培
 4. 大規模な機械化による水田稲作
- 問13 札幌市の中心部で、道路が垂直・水平に交わり区画が整理された「格子状の街路」が採用された背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
1. 自然発生的に形成された集落が、人口増加に伴って地形に合わせて四方に拡大していったため。
 2. 江戸時代の城下町の構造を引き継ぎ、敵の侵入を防ぐために見通しの良い道路を配置したため。
 3. 明治政府の開拓使が、広大な土地を効率的に管理・開発するために計画的な都市建設を行ったため。
 4. 広場を中心に道路が四方八方へ伸びる、中世ヨーロッパの都市計画をそのまま導入したため。